

評価項目（インセンティブ項目）の例示

評価項目（インセンティブ項目）	評価指標（例示）	評価指標の客観性			備考（他自治体の状況等）
		明確性	安定性	検証性	
環境配慮	I S O 14001 の取得				34 都府県、都内 7 区市で、主として、格付けにおける加点事由に活用
品質管理	I S O 9001 の取得				全国都府県では、格付けへの反映が多い。 国：工事監理等監督業務に適用（国土交通省）
優良工事	区優良工事表彰の実績 従前工事成績（*点以上）				東京都では、工事成績評定とリンクさせ、工事評定点 75 点以上を優先指名、80 点以上を 1 年間の格付優遇
災害対策への協力	過去の協力実績				他自治体での実施例はそれほど多くないが、議会等からの要望有
障害者の雇用	法定雇用率				全国自治体での実施例多数。格付け、優先指名から随意契約まで幅広く採用されている。
高齢者の雇用	55 歳以上の従業員数・率	×			障害者雇用ほどではないが、全国自治体の実施例有り
男女共同参画	女性管理職登用率、育児・介護休業の状況、方針等	×	×		宮城県、熊本県、福岡県福岡町等での実施例
地元業者活用	下請業者活用率、在住従業員数・率等	×	×		下請け業者を県内から選ぶよう義務づけ（罰則等はなし）した埼玉県の例
労働条件確保	適正賃金等	×	×		全建総連の試案では、市内労働者の過半数に適用される労働協約賃金等を提唱。

このほか、人権擁護、地域ボランティア、リサイクル・グリーン購入、企業表彰、寄付、安全安心寄与、商工観光、文化芸術寄与、企業内子育て支援、教育・福祉事業、みどり・まちづくり・交通安全事業等々、多種多様な項目が提唱されているが、政策的な必要性、評価指標の設定基準、客観性の確保という観点から、なお精査が必要である。